

# 知って当たり前前

上原喜光



# 介護ガイド帳

近所の人毎週日曜日になるし、母親の認知症の午前中、母親の散歩にも進んでしまうからとの付き添っています。

40代ぐらいのその男性 家の周りの5000坪は、折りたたみイスを持ち、1、2時間かけてち、その後ろを母親がゆき、この、散歩介護。つくり付いていく、母親をへ2日に1度はやってが疲れてくると、イスにあげられたら」とも話して座らせて休み、そしてまたいていました。ただ、会社たゆつくり歩く、

先日、男性と話す機会が、(それがつらい)と

理由は、家に引きこもる理由は、散歩させも言っていました。ハテ？ 散歩介護は国

ことです。

が休みの日曜日しかできず、(それがつらい)と

が認めているはず、なぜ

## 介護サービスは全国一律ではない

ヘルパーさんに頼めない ちまちで、徹底されていないのか疑問に思っ調べて みる.....

昨年7月、厚労省はそ 体でも、ヘルパーの散歩 同行は対象外(条件あ りの散歩同行を「身体介



「医師から センターやケアマネシヤ は、できる ーに確認してみましょ だけ歩かせ う。 国が認めても、実際に 運用を担う自治体が動か るんです」

いました。

「とし、訪問介護費の 散歩は、高齢者の生活 介護サービスは、全国一

支給対象になるとの見解 に安らぎを与え、運動機 律ではありません。

を自治体に通達したので 能の回復にもいいです (全国介護者支援協議会 すが、自治体の解釈がま し、毎日家で向き合っ 会長)